

学生の皆さんへ

令和4年度前期（6月9日（木）以降）の授業実施方法等について

本学では、4月の人流が増加する時期及び5月連休による感染リスクの増加を考慮し、5月15日（日）までは原則遠隔授業にて実施し、5月16日（月）からは座席間隔2m以上、5月23日（月）からは座席間隔1m以上で対面授業を実施可能としておりました。その結果、今日まで大きな感染拡大は起きておりません。

については、令和4年度前期（6月9日（木）以降）については以下の方法で授業を実施いたしますので、お知らせいたします。

令和4年度前期（6月9日（木）以降）授業実施方法

・6月9日（木）以降に実施する対面授業については、座席間隔の指定は行わないこととする。ただし、感染拡大防止の観点から、過度な密集を避けるため**対面授業の最大収容人数は150名まで**とし、マスク着用などの基本的な感染防止対策については、今後も引き続き徹底することとする。

本学では教員と学生又は学生同士の関わりを通じた「人格形成」や「人間力の成長」のために、対面授業が重要であると考えており、感染拡大防止に留意しながら対面授業を拡大していく予定です。

一方で、オンデマンドによる反復学修が効果的であるなど、遠隔授業が学修効果の向上に資すると判断される科目については、遠隔授業を継続する場合があります。

上記により、対面／遠隔の授業方法や教室等の変更が生じる場合は担当教員から連絡・指示がありますので、a-net や WebClass 等を確認してください。

なお、発熱等の体調不良により対面授業（試験）に出席できない場合において、学生に学修および成績評価において学生に不利益が生じないよう各担当教員へ依頼していますので、発熱等の体調不良の際は、対面授業に出席しないでください。

マスク着用等の基本的な感染防止対策については、引き続き徹底をお願いします。

※本件について別途所属学部から通知があった場合はその指示に従ってください。

令和4年6月8日
総合学務課